創立９７年

学校便り

令和８年10月31日
No.８（11月号）
江東区立第三砂町小学校
校　長　　淺野　努

教育目標 ： ちょうせんする子　心ゆたかな子　きたえる子

追いかけない玉入れない

校長　淺野　努



先日、３歳の孫が初めて参加する幼稚園の運動会を参観しました。準備運動では、みんなが体を動かしている横で、ずっと砂いじり。かけっこは何とか走りましたが、お遊戯では踊ることなく、ただじっと立ったまま。かごを背負った大人を追いかけながら玉を入れる〈追いかけ玉入れ〉も、追いかけないし、玉も入れないし……。砂いじりを貫き通した整理運動まで、それは見事なほどのマイペースぶりでした。ところが不思議なものです。ほとんど何もしなかった孫でしたが、そこにいる姿を見ているだけで何とも言えず幸せな気持ちになりました。

ふと、昨年の道徳授業地区公開講座でお招きした副島 賢和先生の言葉を思い出しました。

Doing より Being ――。

何をしたか、何ができたかということだけでなく、その子がそこにいること、その存在そのものを大切にする。そんな意味だと、私は受け止めました。もちろん、こどもたちが何かに挑戦し、できなかったことができるようになる喜びも大切ですが、できることや頑張ったことだけがその子の価値を決めるわけではありません。できても、できなくても、その子はその子。そこにいてくれること自体が、かけがえのないことなのです。



２年前の学校便り（12 月号）に書いたテレビドラマ『セクシー田中さん』のことも思い出しました。舞台でうまく踊れるか不安になった主人公に、両親が**「上手に踊る姿を見に来たのではない」「失敗してもいい。一生懸命練習して舞台に立とうとしている、その姿を見に来たのだ」**という趣旨の言葉を掛ける場面です。あのとき、私は音楽会に臨む三砂っ子たちの姿を重ね合わせました。そして今回、孫の運動会を見ながら、頑張る姿を応援することに加えて、結果にかかわらず、その子の存在そのものを喜び、受け止めることの大切さを改めて感じました。

来週には６年生の金管鼓笛隊による歩行者天国パレード、校内ドリル発表があります。これまで重ねてきた練習の成果を披露します。堂々と演奏したり、息の合った動きを見せたりする姿があることでしょう。一方、



緊張して思うようにできない子もいるかもしれません。そんなときこそ、結果や上手・下手だけではなく、一人一人の頑張りや、その子なりの一歩に目を向けたいものです。そして、その子がその子らしく、そこにいることを温かく受け止めていただけたらと思います。

みんなと同じようにできることを求めるのではなく、違いを認め合い、それぞれの姿を温かく見守る。そんな大人のまなざしが、三砂っ子の安心と自信につながっていくと信じています。本校が目指す〝ちがうからみんな、かがやく！誰も排除しないまぜこぜの学校〟は、一人一人の存在そのものが大切にされ、こどもたちが「ここにいていい」「自分は自分のままで大切にされている」と感じられる学校です。

孫の初めての運動会で見た〈追いかけない玉入れない〉は、そんな大切なことをあらためて私に教えてくれたのでした。来年の運動会が今から楽しみです。もちろん、来週の歩行者天国パレードも、校内ドリル発表も！

2年前の学校便り（12 月号）はこちらから→

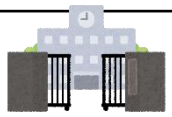
11月の「喫茶さんすな」（校長相談日）　17日（火）1校時～6校時



御意見、御要望、御相談、雑談、世間話、創立 100 周年に向けたアイデア……おしゃべりする内容に制限はありません。お一人でも、御友人と御一緒でも大歓迎！校長室にて、お待ちしております。御予約は、担任又は副校長まで【電話】03-3646-4471

生活指導年間重点目標　　すすんであいさつをしよう
１１月生活目標　　ていねいな言葉づかいをしよう

お知らせ




◆登校時間にご協力を◆

とても早い時刻から登校しているお子さんがいます。安全な登校のために、８時００分～８時２０分に登校できるよう、ご家庭でもお声かけください。今後も、児童が安心して学校生活を送れるよう、防犯対策に努めてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

◆ボッチャ大会◆

三砂小では毎年、校内ボッチャ大会に取り組み、こどもたちが楽しみにしています。11 月 20 日（金）に低・中・高学年ごとの大会を行い、24 日（火）・26 日（木）には低・中・高対抗の決勝戦を行います。ボッチャは学年による有利・不利が少なく、下克上も起こる誰もが楽しめるスポーツです。優勝チームは 12 月８日（火）の「KOTO★ボッチャフレンドリーマッチ」で他校と対戦・交流します。

◆第２回　芸術祭◆

１２月２日（木）～１２月５日（土）に第２回芸術祭を開催します。詳細は後日御案内のお手紙とすぐーるにてお知らせします。

◆冬の体育着◆

〇寒いときは、トレーナー、ジャンパー、コート、カーディガンなどの長袖を体育着の上から着用できます。体を動かすため、チャックやフードはない方が望ましいですが、ある場合にはチャックを上まで閉め、フードを出しっぱなしにせず衣服の中にしまわせます。ぶつかったら相手を傷付けてしまう恐れのあるチェーン等の飾りがある物は着用不可です。
〇半ズボンの上から、長ズボンのウィンドブレーカーやジャージを着用してください。

◆５年　「話す力」向上プログラム モデル授業公開◆

１１月１２日（木）、１２月２４日（木）１３：２０～１４：５５（両日ともに）、５年生に体育館で出前授業を行います。本校は、江東区の自分の思いを自分の言葉で伝える「話す力」の向上を目指す「話す力」向上プログラムのモデル授業の実施校となりました。教員向けの公開もありますが、保護者も参観できますので、ぜひご来校ください。

２年生　トラック安全教室　　＜２年担任＞

10 月 14 日（水）に、東京都トラック協会城東支部の方々と城東警察の方をお招きし、トラック安全教室を行いました。トラックの運転手さんから見えない「死角」があること、横断歩道を渡るときには「アイコンタクト」をすることなど、実演を見たり、体験をしたりして学びました。４トントラックの高い運転席や助手席に座る、貴重な体験もさせてもらいました。「自分の命は、自分で守る」ことの大切さを改めて感じ、交通安全への意識を高めることができました。

４年生　アイススケート体験　　＜４年担任＞

10 月１３日（火）に東京辰巳アイスアリーナ（田中貴金属アイスアリーナ）でアイススケート体験教室がありました。正式競技も行われる都内最大級のリンクはとても大きく、こどもたちはその大きさに大興奮でした。コーチの話を聞きながら、プロテクターなどの装備をつけると早くリンクに行きたくてうずうずしていました。リンクでは陸上とは異なる氷の感触を味わいながら、全身でアイススケートを楽しみました。とても貴重な体験をすることができました。